

# 特定非営利活動法人耕

## 第4回 通常総会

日時 2026年（令和8年）5月21日（木） 午後7時から

場所 熊幼稚園旧園舎（リトルベア）

総会次第

### 1. 開会

### 2. 定足数の確認

会員数	出席数	委任状出席数
28 人	8 人	15 人

### 3. あいさつ

### 4. 議長及び議事録署名人の選出

### 5. 議事

第 1 号議案：令和7年度事業報告書、活動計算書、貸借対照表および財産目録  
承認及び監査報告承認の件

第 2 号議案：令和8年度事業計画承認の件

第 3 号議案：令和8年度活動予算承認の件

### 6. 議長解任

### 7. その他報告等

① 寄付金の募集活動の件

② 「あきやを託すくんま基金」の件

③ 交流人口と関係人口を増やす事を目指す活動について  
静岡県農村連携促進支援事業（）

④ 浜松市放課後子供教室業務の受託について

⑤ 天竜・龍山地区東海自然歩道管理業務の受託について

⑥ お試し住宅の解約と今後の移住関連について

⑦ 浜松市はままつ文化創造チャレンジ事業費補助金応募の件

### 8. 閉会

2025年度の事業報告書  
2025年4月1日から2026年3月31日まで

特定非営利活動法人耕

2025年度は、「健康長寿の邑くんま」事業をNPO法人夢未来くんまから継承した事により、全体の収入は前年比138%と進捗しました。今後は、この事業の「ノルディックウォーク」と「ヴェリファーム」の過去5年間の実績をベースに交流と雇用創出についての仕組みを整えていきます。

・リトルベアカフェは営業日数を107%に増やして売上を前年比100%としましたが、予算に対しては94.7%と苦戦しました。「コグマルシェ」の隔月開催がそのまま集客力向上に結びつくことはなく年間では客数前年比95%でした。駐車台数が少なく水車の里からの距離もあり客数を増やすことは容易ではありませんが、イベント開催をきっかけにして客数増を図っていきます。

・外注費で示される雇用創出面では、「健康長寿の邑くんま」の事業継承が大きく貢献して、254万円となり前年比160%と伸張しました。ただし、全体ではまだ多くがボランティア活動に頼る部分が多く、収益構造の見直しで有償活動が増える様にすることが今後の課題と捉えています。

・保育については、天竜保育ママ制度の利用回数は年間25回（前年度18回）となりました。今後は、制度の充実と周知により、子供の絶対数が少しでも増える事につながる状況をどの様にして作っていくかという視点で活動を進めていきます。

・空家と移住についての活動のシンボリックな施設として「ハイツ若葉」（旧教職員住宅）がありましたが、居住者がいなくなった4月のタイミングで「お試し住宅」としての浜松市との契約を解約しました。主な理由は、居住希望者の地域への移住の意思が判らないままお世話をする事が、移住促進にはつながらない事が判明した事と、空家が増えている現状では、移住希望者に繰り返し空家を紹介することの方が、着実に移住につながることができると判断したからです。

・交流人口や関係人口の創出については、静岡県の「農村連携促進支援事業費補助金」の給付を受ける形で「くんま農山村キャンパス創造委員会」の事務局を担い、「秋葉古道」関連のイベントや地域プラットフォーム「くんまから」の開発を行いました。翌年度についても継続してイベントを開催する計画です。

・また、大きなイベントとして12月に「くんまクリスマス音楽会」を開催しました。音楽をきっかけにして初めてくんまを訪れる方も多く、今後に繋げる多くの機会を得ることができました。

・こうした一連の活動について、熊ふれあいセンター長の推薦を受け、NPO法人耕は令和8年1月、令和7年度浜松市民活動表彰における区長賞を受賞しました。本受賞は、地域資源を活かした取組と継続的な活動が評価されたものであり、今後の事業展開に向けた大きな後押しとなりました。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	(A) 実施時期	(B) 実施場所	(C) 従事者の 人数（人）	受益対象者の 範囲及び人数 （人）	支出額 （千円）
業 幼児保育と子供の見守りに係る事業	旧熊幼稚園園舎の一部を保育する場所として管理運営する ① 0歳から2歳までの保育の場所として、天竜区「保育ママ制度」に提供 ② 幼少の放課後の居場所を提供する	① 通年 4月 4回 5月 3回 6月 3回 7月 2回 9月 4回 10月 4回 12月 1回 3月 4回 保育ママ4人 ② 未実施	天竜保育ママ制度の保育する場所と旧熊幼稚園園舎	保育ママ登録人数：4人	保育される人数：1人 年間延べ日数：25日	0
事業 高年齢者の見守りに係る事業	<未実施>					
都市地域と中山間地域の交流に係る事業	・LBイベントスペース ① 企業団体研修 ② コグマルシェ ・健康長寿の邑くんま ③ ノルディック・ウォーク ・イベント参加・企画・主催 ④ 熊宿場フェス ⑤ 天竜産業観光まつり出店 ⑥ くんまクリスマス音楽会 ⑦ 大寒謝祭出店 ・くんま農山村キャンパス創造プロジェクト ⑧ 秋葉古道講座	①-1 MV東海研修 5/14（4/8） ①-2 河原崎氏コンサル研修 5/21 ② 7月27日、9月28日、11月16日、1月25日、3月22日 ③ 通年33回 ④ 5/25 ⑤ 11/3 ⑥ 12/20 ⑦ 2/15 ⑧ 2/13	・リトルベアカフェ イベントスペース ・ふれあいの家 ・熊愛館 ・熊地域内 ・天竜区二俣	15人	① 100人 ② 200人 ③ 200人 ④ 500人 ⑤ 1,000人 ⑥ 150人 ⑦ 400人 ⑧ 30人	2,500千円

テレワーク環境整備に係る事業	<未実施>					
事業 中山間地域の雇用創出を図る	①天竜保育ママ制度による保育士  ②リトルベアカフェのスタッフ  ③健康長寿の邑くんま事業関係	①～③ 4月から3月	①、② 旧熊幼稚園園舎  ③ 熊地域内	① 3人  ② 9人  ③ 10人	① 1人  ② 2,453人  ③ ノルディック・ウォーク：197人 ヴェリーファーム：500人	2,500千円
業 空家・空地の活用に係る事業	移住促進に関わる相談業務	通年	・ 耕本部事務所  ・ リトルベアカフェ  ・ 健康長寿の邑くんま事務所  ・ 熊地域内各所	3人	4人	0
次産業化に係る事業 地域資源を活用した6	「健康長寿の邑くんま」で地元産物を採取・加工・商品化した商品をリトルベアカフェで販売 ① 柚子ジャム ② 梅ジャム ③ 梅シロップ	通年	リトルベアカフェ	リトルベアカフェスタッフ9人	① 47人 ② 21人 ③ 11人	840千円
要 達成する、目的を	<未実施>					

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（活動計算書）」)

2025年度 活動計算書

2025年 4月 1日 から 2026年 3月 31日まで

特定非営利活動法人耕  
(単位：円)

科目		金額	
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	32,000		
賛助会員受取会費	20,000		
計		52,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	595,835		
基金受取寄付土地建物	1,588,683		
計		2,184,518	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金	0		
計		0	
4. 事業収益			
中山間地域への移住促進に関わる事業収益	40,000		
中山間地域の雇用創出を図る事業	5,799,866		
計		5,839,866	
5. その他収益			
受取利息	1,607		
雑収益	731,586		
計		733,193	
経常収益計			8,809,577
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
外注費（業務委託契約）	2,530,739		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
計		2,530,739	
(2) その他経費			
原材料費（仕入高）	1,355,502		
広告宣伝費	60,268		
販売促進費	67,100		
通信費	441,515		
荷造運賃費	25,700		
消耗品費	214,581		
修繕費	47,837		
水道光熱費	713,490		
諸会費	7,500		
振込手数料	20,144		
支払手数料	372,516		
賃借料	18,950		
保険料	62,360		
租税公課（消費税等）	101,500		
計		3,508,963	
事業費計			6,039,702
2. 管理費			
(1) 人件費	0		
計		0	

(2) その他経費			
通信費	360,016		
消耗品費	47,644		
修繕費	2,600		
水道光熱費	64,668		
諸会費	6,375		
振込手数料	25,660		
支払手数料	23,257		
地代家賃	102,000		
賃借料	3,760		
保険料	7,250		
諸謝金	15,500		
租税公課	35,300		
減価償却費	203,446		
雑費	50		
計		897,526	
管理費計			897,526
経常費用計			6,937,228
当期経常増減額			1,872,349
Ⅲ 経常外収益			0
Ⅳ 経常外費用			
短期借入金	150,000		
雑損失	1,265		
前期会計差額調整	52,904		204,169
税引前当期正味財産増減額			1,668,180
法人税、住民税及び事業税	71,000		71,000
当期正味財産増減額			1,597,180
前期繰越正味財産額			38,051
次期繰越正味財産額			1,635,231

科目		金額	
I	資産の部		
1.	流動資産		
	現金	-103,940	
	小口現金（藤原）	29,740	
	小口現金（海老原）	50,000	
	小口現金（健康長寿の邑くんま）	4,033	
	預金（静岡銀行）	94,584	
	預金：耕（ゆうちょ銀行）	8,842	
	預金（PayPay銀行）	0	
	預金：健康長寿の邑くんま（ゆうちょ銀行）	23,832	
	レジ釣銭	83,000	
	売掛金	74,238	
	流動資産合計		264,329
2.	固定資産		
	(1) 有形固定資産		
	建物	-282,039	
	附属設備	5,061,354	
	土地	0	
	有形固定資産計	4,779,315	
	(2) 無形固定資産	0	
	無形固定資産計	0	
	(3) 投資その他の資産		
	特定資産（基金の寄附財産）	1,270,722	
	投資その他の資産計	1,270,722	
	固定資産合計		6,050,037
3.	繰延資産		
	(1) 創立費	3,735	
	繰延資産合計		3,735
	資産合計		6,318,101
	負債の部		
II	1. 流動負債		
	買掛金	115,309	
	未払金	125,895	
	JCBカード	43,466	
	短期借入金	0	
	未払法人税等	71,000	
	未払消費税等	101,500	
	預り金	25,700	
	流動負債合計		482,870
	2. 固定負債		
	長期借入金	4,200,000	
	固定負債合計		4,200,000
	負債合計		4,682,870
	正味財産の部		
III	前期繰越正味財産		38,051
	当期正味財産増減額		1,597,180

正味財産合計			1,635,231
負債及び正味財産合計			6,318,101



## 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

## (1) 固定資産の減価償却の方法 について

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

## (2) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理 について

会計処理はしていません。

## (3) ボランティアによる役務の提供（別表） については、会計処理はしていません。

## (4) 消費税等の会計処理は税込で会計処理しています。

## 2. 事業別損益の状況

本年度4月に「健康長寿の邑くんま」事業をNPO法人夢未来くんまから継承しました。これにより、全体の収入は前年比138%と進捗し、「交流人口と関係人口の増加」に貢献しました。リトルベアカフェは、営業日数を107%増やしましたが、売上前年比100%と低迷しました。お試し住宅は事業損益にマイナスと判断して解約しました。雑収入に55万円を計上しましたが、地域プラットフォーム・ベータ版の開発費用としてくんま農山村キャンパス創造委員会に納入した分の収益です。

## 3. 施設の提供等の物的サービスの受入れはありませんでした。

## 4. 認定NPO法人に向けた寄附金の収集活動は、私達の活動に賛同していただいた方達から、本年度29人、616千円の寄附をいただきました。引き続き認定申請できる条件に向けて寄附金募集活動を続けていきます。

## 5. 活動計算書の数値変更

前期（2024年度）の期首設定に際し、NPO法人会計の科目体系の誤認（資本金、未払法人税等の計上方法等）があった為、当期において52,904円の修正を行いました。

## 6. 固定資産の増減内訳

前年度、熊幼稚園旧園舎のリフォームに関わる費用（計400万円）を、建物附属設備として固定資産に計上したので、定額法による減価償却費20万円を計上しました。

また、「あきやを託すくんま基金」への寄附物件を有形固定資産に、不動産取得税の「不動産の価格」合計1,588,683を有形固定資産として計上しました。（不動産取得税は30,400）

## 7. 借入金の増減内訳 借入金の増減は以下の通りです。

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
長期借入金	4,800,000	0	600,000	4,200,000	2025/2/9振込

## 8. 役員及びその近親者との取引の内容

- ① 理事・藤原博俊に対し、ヴェリーファームの臨時作業に2回参加した諸謝金として15,500円を支払いました。
- ② 理事・海老原政彦に対し、実務作業に関わる業務委託契約に基づく業務委託料として、年間339,750円を支払いました。
- ③ 監査役・石野不二夫が経営する石野リスクコンサルタントに営業トラブルと什器備品損傷に係る保険契約により、年間8,780円を支払いました。（保険料）

日付	作業	氏名	連絡先	住所	開始	終了	休憩	実働時間		
2025/6/13	梅の収穫・選定・洗浄	大平展子			8:30	16:00	1.0h	6.5h	6.5	
2025/6/13	梅の収穫・選定・洗浄	大石美恵			8:30	16:00	1h	6.5h	6.5	
2025/6/13	梅の収穫・選定・洗浄	藤原博俊			8:30	11:30	0h	3h	3	
2025/6/13	梅の収穫・選定・洗浄	海老原政彦			8:30	11:30	0h	3h	3	
2025/6/13	梅の収穫・選定・洗浄	片桐重文			8:30	11:30	0h	3h	3	
2025/6/18	梅の収穫・選定・洗浄	大平洋一			8:30	11:30	0h	3h	3	
2025/6/18	梅の収穫・選定・洗浄	石野一郎			8:00	11:00	0h	3h	3	
2025/6/18	梅の収穫・選定・洗浄	大石美恵			8:00	11:00	0h	3h	3	
2025/6/18	梅の収穫・選定・洗浄	藤原博俊			8:00	11:00	0h	3h	3	
2025/6/18	梅の収穫・選定・洗浄	片桐重文			8:00	11:00	0h	3h	3	
2025/6/18	梅の収穫・選定・洗浄	大桑茂			1 8:00	11:00	0h	3h	3	
2025/7/18	ハイツ若葉・草刈り	海老原政彦			9:00	11:00	0h	2h	2	
2025/7/18	ハイツ若葉・草刈り	中谷明史			9:00	11:00	0h	2h	2	
2025/7/18	ハイツ若葉・草刈り	山下芸			9:00	11:00	0h	2h	2	
2025/10/30	里芋洗浄・茹で加工・コンニャク加工	大石颯			8:00	10:30	0h	2.5h	2.5	
2025/10/30	里芋洗浄・茹で加工・コンニャク加工	海老原...			8:00	10:30	0h	2.5h	2.5	
2025/10/30	里芋洗浄・茹で加工・コンニャク加工	石野一郎			8:00	10:30	0h	2.5h	2.5	
2025/10/30	里芋洗浄・茹で加工・コンニャク加工	大桑茂			1 8:00	10:30	0h	2.5h	2.5	
2025/10/30	里芋洗浄・茹で加工・コンニャク加工	藤原博俊			8:00	10:30	0h	2.5h	2.5	
2025/10/30	里芋洗浄・茹で加工・コンニャク加工	大平展子			8:00	10:30	0h	2.5h	2.5	
2025/11/3	天竜産業観光まつり・販売	大石颯			8:00	16:00	1h	8h	8	
2025/11/3	天竜産業観光まつり・販売	藤原博俊			8:00	16:00	1h	8h	8	
2025/11/3	天竜産業観光まつり・販売	石野一郎			8:00	16:00	1h	8h	8	
2025/11/3	天竜産業観光まつり・販売	海老原政彦			8:00	16:00	1h	8h	8	
2025/11/3	天竜産業観光まつり・販売	大平洋一			8:00	16:00	1h	8h	8	
2025/11/14	リトルベア・園庭草刈り	藤原博俊			8:30	11:00	0h	2.5h	2.5	
2025/11/14	リトルベア・園庭草刈り	大石隆広			8:30	11:00	0h	2.5h	2.5	
2025/11/14	リトルベア・園庭草刈り	海老原政彦			8:30	11:00	0h	2.5h	2.5	
2025/11/14	リトルベア・園庭草刈り	片桐重文			8:30	11:00	0h	2.5h	2.5	
2025/11/14	リトルベア・園庭草刈り	大桑茂			8:30	11:00	0h	2.5h	2.5	
2025/11/14	リトルベア・園庭草刈り	石野一郎			8:30	11:00	0h	2.5h	2.5	
2025/11/14	リトルベア・園庭草刈り	大平洋一			8:30	11:00	0h	2.5h	2.5	
2026/1/28	リトルベア・西側塀の修理	藤原博俊			8:00	15:00	0h	6h	6	
2026/1/28	リトルベア・西側塀の修理	大石隆広			8:00	15:00	0h	6h	6	
2026/1/28	リトルベア・西側塀の修理	海老原政彦			8:00	15:00	0h	6h	6	
2026/1/28	リトルベア・西側塀の修理	石野一郎			8:00	15:00	0h	6h	6	
2026/1/28	リトルベア・西側塀の修理	大桑茂			8:00	15:00	0h	6h	6	
2026/1/28	リトルベア・西側塀の修理	山下芸			8:00	15:00	0h	6h	6	
2026/2/14	大寒謝祭準備・コンニャク作り他	大石颯			8:00	10:00	0h	2h	2	
2026/2/14	大寒謝祭準備・コンニャク作り他	大石美恵			8:00	10:00	0h	2h	2	
2026/2/14	大寒謝祭準備・コンニャク作り他	石野一郎			8:00	10:00	0h	2h	2	
2026/2/14	大寒謝祭準備・コンニャク作り他	藤原博俊			8:00	10:00	0h	2h	2	
年間延べ人数		42		年間合計時間と時間給換算 (@1,000)==>>				162.5	162500	

2025年度 財産目録

2026年 3月 31日現在

特定非営利活動法人 耕

(単位：円)

科目		金額	
I	資産の部		
1.	流動資産		
	現金預金		
	手元現金	-20,167	
	静岡銀行 普通預金	94,584	
	ゆうちょ銀行 普通預金	8,842	
	PayPay銀行 普通預金	0	
	預金：健康長寿の邑くんま（ゆうちょ銀行）	23,832	
	レジ釣銭	83,000	
	売掛金		
	カフェ事業売掛金	74,238	
	流動資産合計		264,329
2.	固定資産		
(1)	有形固定資産		
	有形固定資産計	6,050,037	
(2)	無形固定資産	0	
	無形固定資産計	0	
(3)	投資その他の資産	0	
	投資その他の資産計	0	
	固定資産合計		6,050,037
3.	繰延資産		
	創立費	3,735	
	繰延資産合計		3,735
	資産合計		6,318,101
II	負債の部		
1.	流動負債		
	買掛金	115,309	
	未払金	125,895	
	JCBカード	43,466	
	未払法人税等	71,000	
	未払消費税等	101,500	
	預り金	25,700	
	流動負債合計		482,870
2.	固定負債		
	長期借入金	4,200,000	
	固定負債合計		4,200,000
	負債合計		4,682,870
	正味財産		1,635,231

## 監査報告書

特定非営利活動法人 耕  
代表理事 藤原博俊 殿

2026年5月14日

特定非営利活動法人 耕

監事 石野不二夫



私は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、2025年4月1日から2026年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び活動計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

### 2 監査意見

#### (1)事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2)計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

## 2026年度の事業計画書

2026年4月1日から2027年3月31日まで

特定非営利活動法人耕

本年度は、昨年度に事業継承した「健康長寿の邑くんま」の活動を基盤に、地域に関わる人を少しずつ増やしながら、「くんま」の魅力やファンを育てていく一年として、地道な活動を継続していきます。

ノルディック・ウォークやジャムシロップ製造「ヴェリーファーム」については、様々なイベントと連携させながら、地域内外の皆さんと一緒に地域に関わるきっかけづくりを進めていきます。

また、2年目を迎える補助金事業「くんま農山村キャンパス創造プロジェクト」では、秋葉古道の学びや農村体験を“キャンパス”に見立て、多様な人々が関われる場づくりを進めていきます。本年度はその助走期間として、関係人口の拡大と関係者同士の繋がりを深め、具体的な成果へと繋げていきます。併せて、地域プラットフォーム「くんまから」の2027年2月リリースに向け、関わる一人ひとりが主役となれる仕組みづくりを進めていきます。

カフェ事業については、来訪のきっかけとなるイベント開催を増やしながら、徐々に利用者を増やしていく基盤づくりを行います。また、フリースペースについても、地域の方々が気軽に立ち寄り、おしゃべりや交流ができる場としての活用を模索していきます。

子育て支援については、現在実施している「天竜保育ママ制度」に加え、2027年度からの「放課後子供教室」実施に向けた準備を進めていきます。

さらに、本年度より浜松市の「東海自然歩道管理業務」を受託し、地域住民の活動機会や働く場づくりにも繋げていきます。

空家活用については、昨年度浜松市へ返却した「ハイツ若葉」に代わる、短期滞在可能な施設整備の具体化を進め、移住促進へと繋げていきます。

担い手不足が進む中で、これらの活動を継続・発展させていくことは容易ではありません。しかし、「できる事を、無理なく、楽しく」という耕の活動理念を広く共有し、一人でも多くの方が関わり合える地域づくりを目指していきます。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

熊幼稚園旧園舎の名称をリトルベアと呼ぶ：以下LBと表記

事業名	事業内容	(A) 実施時期	(B) 実施場所	(C) 従事者の人数 (人)	受益対象者の範囲及び 人数(人)	支出額 (千円)
り幼児に係る事業	「保育ママ」制度の利活用促進に繋がる改善を浜松市に提案・実現する ① 0歳から2歳まで ② 3歳児から小4まで 利活用促進	通年	熊幼稚園旧園舎	・保育ママ登録人数： 4人	・保育される人数 月延日数10日	0

高 齢 者 の 見 守 り に 係 る 事 業	<計画なし>					
事業名	事業内容	(A) 実施時期	(B) 実施場所	(C) 従事者の人数 (人)	受益対象者の 範囲及び 人数(人)	支出額 (千円)
都市地域と中山間地域の交流に係る事業	① LBのイベントスペースを拠点に企業・団体の研修を受け入れる ② 「くま農山村キャンパス創造プロジェクト」	通年	① LB イベントスペース ② 熊地域内各所	① イベント時に4人～5人 ② プレキャンパス試行時に4～5人	① 延べ人数：100人 ② 延べ人数：50人	① 100 ② 500
環境整備に係る事業	<計画なし>					
中山間地域の雇用創出を図る事業	保育する場所とカフェの営業 ① リトルベアカフェのスタッフ ② NWのガイド ③ VFの地場産品の製造スタッフ	通年	旧熊幼稚園園舎 熊地域内	① 8人 ② 8人 ③ 6人	① 4人 ② 3,000人 ③ 200人	① 1,700 ② + ③ 900
空き家・空地の活用に係る事業	① 移住促進に関わる相談業務 ② 基金に係る不動産の寄付	通年	① 耕本部事務所・ハイツ若葉・LB・その他熊地内 ② 熊地域内各所	理事4人	10人	0
事業名	事業内容	(A) 実施時期	(B) 実施場所	(C) 従事者の人数 (人)	受益対象者の 範囲及び 人数(人)	支出額 (千円)
地域資源を活用した産業化に係る事業6	地域団体の「健康長寿の邑くんま」で地元産物を採取・加工・商品化した商品を地域内外で販売 ① 柚子ジャム・梅ジャム ② 梅シロップ	通年	LBカフェ	LBカフェスタッフ 10人	① 50人 ② 50人	0
その他、目的を達成するに必要な事業	<計画なし>					

2026年度 活動予算書  
2026年 4月 1日 から 2027年 3月 31日まで

特定非営利活動法人耕  
(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	30,000		
賛助会員受取会費	20,000		
計		50,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	600,000	600,000	
計			
3. 受取助成金等			
受取公的助成金	0		
計		0	
4. 事業収益			
中山間地域への移住促進に関わる事業収益	30,000		
中山間地域の雇用創出を図る事業（カフェ）	3,500,000		
都市地域と中山間地域の交流に係る事業（長寿&イベント）	2,500,000		
計		6,030,000	
5. その他収益			
受取利息	0		
雑収益	600,000		
計		600,000	
経常収益計			7,280,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
外注費（業務委託契約）	2,600,000		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
計		2,600,000	
(2) その他経費			
原材料費（仕入高）	1,405,000		
広告宣伝費	62,000		
販売促進費	69,000		
通信費	457,000		
荷造運賃費	26,000		
消耗品費	222,000		
修繕費	49,000		
水道光熱費	740,000		
諸会費	7,000		
振込手数料	20,000		
支払手数料	386,000		
賃借料	19,000		
保険料	64,000		
計		3,526,000	
事業費計			6,126,000
2. 管理費			
(1) 人件費			
外注費（業務委託契約）	0		
計		0	
(2) その他経費			

通信費	373,000		
消耗品費	49,000		
修繕費	2,000		
水道光熱費	67,000		
諸会費	6,000		
振込手数料	26,000		
支払手数料	24,000		
地代家賃	105,000		
賃借料	3,000		
保険料	7,000		
諸謝金	16,000		
租税公課	68,000		
減価償却費	211,000		
雑費	1,000		
計		958,000	
管理費計			958,000
経常費用計			7,084,000
当期経常増減額			196,000
Ⅲ 経常外収益			0
Ⅳ 経常外費用			0
税引前当期正味財産増減額			196,000
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			196,000
前期繰越正味財産額			1,872,765
次期繰越正味財産額			2,068,765



# 特定非営利活動法人耕

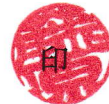
## 第4回総会議事録

1. 日時 令和8年（2025年）6月21日 午後7時
2. 開催場所 リトルベアカフェ（熊幼稚園旧園舎）
3. 出席者数 会員数29名 出席 8 名 表決委任者 15 名 欠席 6 名  
表決委任者含め 会員の内の1/2以上の出席により、総会は成立した。
4. 審議事項
  - 第1号議案：令和7年度 度事業報告書、活動計算書、貸借対照表および財産目録承認及び監査報告承認の件
  - 第2号議案：令和8年度事業計画承認の件
  - 第3号議案：令和8年度活動予算承認の件
5. 議長及び議事録署名人の選出  
賛成多数により、議長は代表理事藤原を選出。同じく議事録署名人は理事中谷が任命された。
6. 議事
  - ・第1号議案  
令和7年度事業報告書、活動予算書、貸借対照表および財産目録および監査報告について、海老原・石野・藤原より説明がなされ、賛成多数で承認された。
  - ・第2号議案  
令和8年度事業計画について、中谷・海老原より説明がなされ、賛成多数で承認された。
  - ・第3号議案  
令和8年度活動予算について、中谷・藤原より説明がなされ、賛成多数で承認された。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は、次に署名押印します。

令和8年（2026年） 5月21日

議長 藤原 博 俊



議事録署名人 大石 隆 広



議事録署名人 中谷 明 史



2026/5/21

特定非営利活動法人耕 第4回総会 資料  
＜私達の活動の現状を把握・理解し、明日を考える＞

財務からの視点

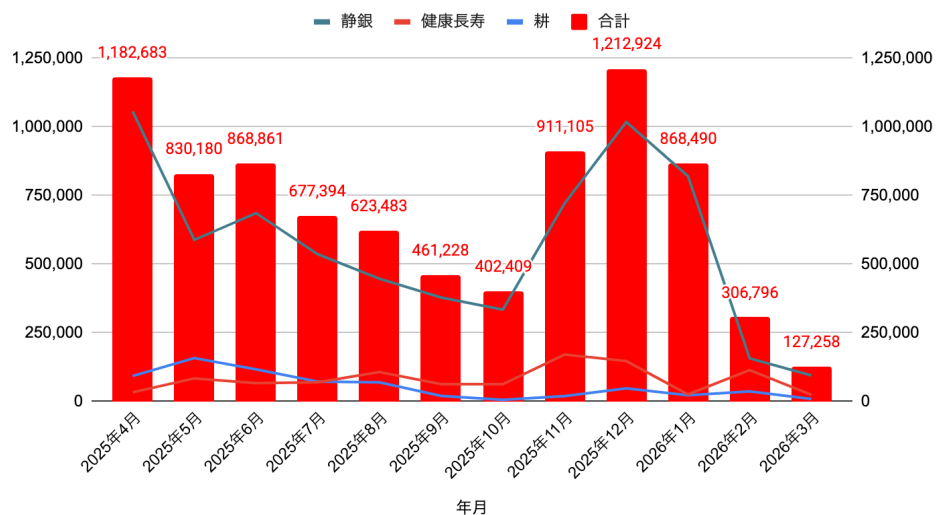
NPO 法人は、収益を上げるために活動しているのではなく、**まず先に活動がありき**で、活動にかかったコストがどれくらいであるかを表すのが「費用」です。それをどのような形で賄ったのかを表すのが「収益」で、活動の結果、正味の財産が1年間でどれだけ増えたのか、減ったのかを「当期正味財産増減額」として表します。

① 銀行預金のレポートです。期首残高は1,182千円でしたが、年度末は127千円でした。2月は財産区への借入金

600千円の返済で大きく残高を減らしてその後年度末まで入金見込みがないまま薄氷の推移でした。

本年度は、業務委託料と仕入代金の支払いの滞りはありませんでした。

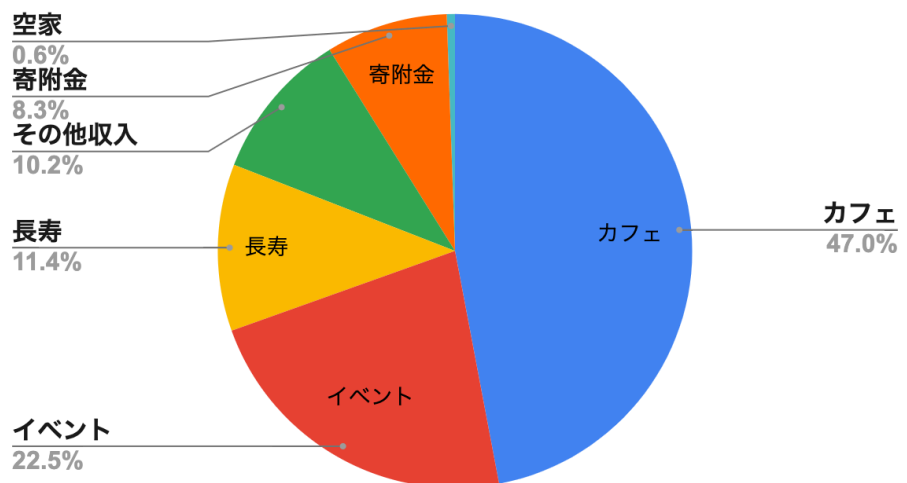
2025年度 銀行預金残高の 月別推移



② 収入の構成

カフェの収入の構成比が50%を割り込みました（前年度53%）。主な収入源が分散するのは、NPO法人耕の活動の広がりを反映しています。イベントの構成比について、昨年はMV東海研修が2回開催されて収入に大きく貢献しましたが、同時に減収リスクも増えています。

2025年度 収入の構成

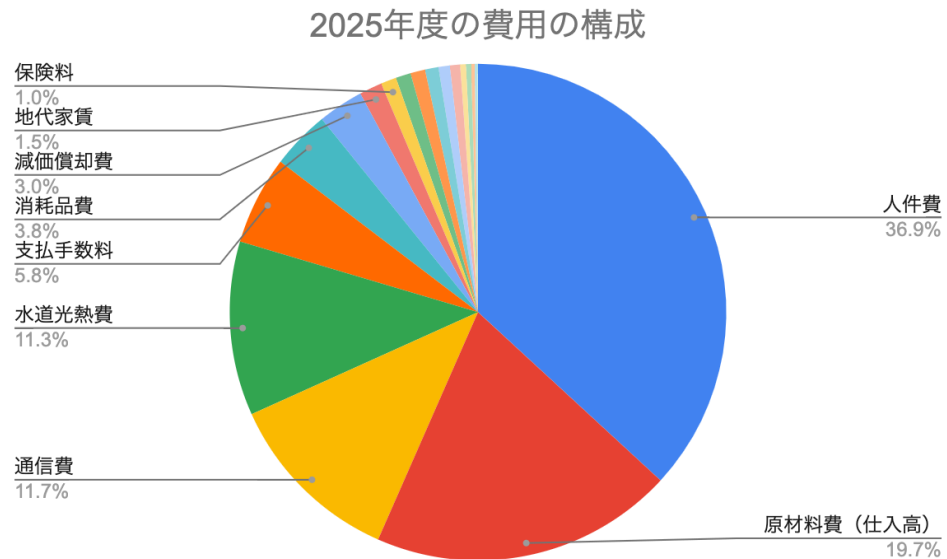


### ③支出の構成

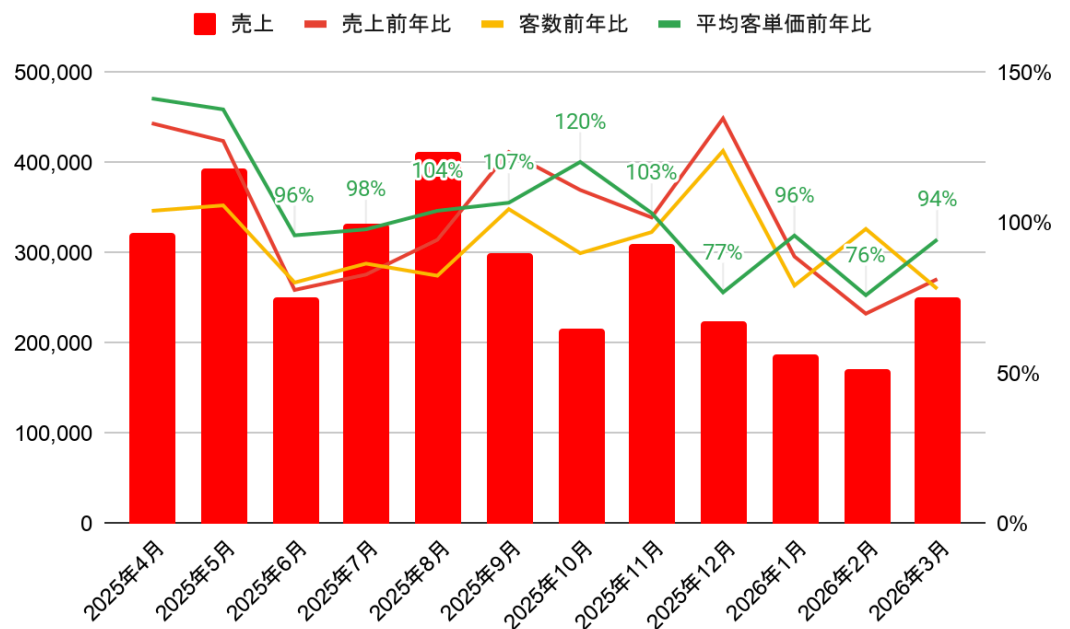
人件費と仕入高の合計で56.6%を占めています。

人件費は、一方ではNPO法人耕の事業目的である中山間地域に働く場所を生み出しているバロメーターでもありますので、収入と比較した理解が求められます。

業務委託料はカフェが1,500千円、健康長寿の畠くんが840千円とまだまだ低いレベルですので、収入を増やしつつ、業務委託料を増やしていく事も私達の活動目的でもあります。



④ カフェの売上、客数、客単価の前年比からは、「山の中のカフェ」としての特徴が見えてきます。4月、5月、10月の客単価は前年比120%超。体験価値・空間価値・自分しか知らない場所感・限定感・等、お金を使っていただける仕掛けで可能性は広がります。6月、7月、8月、1月、3月の客数は前年比80%ですので、逆に伸びしろが大きいことが読み取れます。簡単な仕掛けや小イベントで来店数が増える可能性を秘めています。諦めることなく客数増の仕掛けにチャレンジしていきます。



## 非財務からの視点

### ● 私達について

#### ・理事（理事会）

現在4名で構成する理事会は、毎月開催して情報交換をする中で、活動のPDCAを回しています。年々、業務が広がる中では、それぞれの理事が各事業の責任者を兼ねて業績向上に向けたリーダーシップをとるのが理想ですが、まずは「くんま」をなんとかしたいという意欲のある方を募集しています。（来年は理事改選の年です）

#### ・耕会員（耕運営委員会）

現在29名の方が会員です。特に負担になる様なことはないので、男女年齢を問わず、世間話の参加だけでも良いので、肩肘貼らずに気軽に会員になっていただける方を募集しています。

#### ・賛助会員

昨年同様、2名の方の賛同に止まっていますが、積極的に私達の活動に深い理解と協力を望まれる方には入会を勧めていきます。また、賛助会員の会費は1万円ですが、寄附同様の扱いになり、税優遇の対象になる事もアピールしていきます。

### ● 寄附について

昨年度は、50万円という大口を含めて合計595千円の寄附をいただきました。

NPO法人耕は現在、特例認定NPO法人になっていて2027年5月には認定NPO法人の申請をする計画です。認定NPO法人の資格条件として、2年間の寄附金額と寄附者の人数基準をクリアしなければなりません。まだその基準を達成できていません。3,000円を100人というハードルを2026年度はクリアする目標ですので、様々な場面を通してトライしていきます。

### ● お試し住宅としてのハイツ若葉（熊旧教職員住宅）の浜松市との契約を解約しました。

「浜松市の資産ですので、熊地域の活性化に浜松市の主体的な行動をお願いしたい。」と2025年5月21日に理事3人で天竜区にある市民部中山間地域振興課の皆さんと協議をして、その後の展開を待っていましたが、対応をいただけませんので解約の手続きをしました。ハイツ若葉の残置物の処理をして6月に浜松市の立会確認の後、鍵の返却をします。

### ● 静岡県「農村連携促進支援事業費補助金」について

昨年度採択されて、「くんま農山村キャンパス 創造プロジェクト」が始動しました。2年間で150万円の支援があり、昨年度はそのうち60万円をいただいて、茶園再生を試みる剪定作業や秋葉古道講座の開催、地域プラットドーム「くんまから」サイトの開発を行いました。本年度は残り90万円を使い、農業関係の学びや秋葉古道の学び、また「くんまから」サイトのリリースに向けた開発を行います。どちらも将来にわたって熊地域活性化に資する事業として進めていきます。

- 「あきやを託すくんま基金」について  
昨年総会で設置した基金ですが、本年度は、あきやを基金への寄附として受け入れる条件等の整備をしていきます。くんまへの移住促進や、研修用の短期滞在施設として空家を利活用できる見通しを立てる為の財政基盤の強化策も含めて、基金へのあきやの寄附についての様々な議論をベースに、長期的な視点に立った運用の概要を作成していきます。
- 放課後子供教室について  
現在、浜松市の「放課後子供教室推進事業」をNPO法人耕が受託する準備を進めています。6月にPTAの皆さんに説明後、7月に契約締結、2027年4月からの運用を計画しています。児童数が減少する中での子育て環境の整備は「おそきに失する」との批判もありますが、天竜保育ママ制度と合わせて子育てについての公的支援整備を整える意義は大きく、「くんま」で子育てできる環境を内外に広くアピールして「豊かな自然と昔からの暮らしが残るくんまで子供を育てたい」という需要を創り出すツールとして活用していきます。
- リトルベアの稼働率上昇に向けて  
豊かな自然を感じる広い園庭を持つリトルベアはまだその存在を知られていません。本年度も、くんまになくってはならない存在となる様に、「都市地域と中山間地域の交流に係る事業」として、集客イベントそのものやその起点・終点、体験・ワークショップなど失敗を恐れない様々な挑戦をしていきます。

本年度は、このような事業に集中して成果を上げてまいります。